

所管事務調査報告

民生福祉常任委員会

令和 5 年 9 月 5 日

調査事項	市内児童クラブの視察について
調査日時	令和 5 年 8 月 4 日（金）午前 9 時 30 分から
調査によって 明らかにな った事項	<p>市内児童クラブのうち運営主体がシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社（以下「シダックス」という）に委託されたものの一部である小野田児童クラブ及び厚狭児童クラブについて、その運営状況を調査・確認するために視察を行った。</p> <p>（共通）</p> <ul style="list-style-type: none"> （1） 1 クラスの定員が 40 人で、2 クラスある。 （2） 夏休みも通常と同じ要件で受け入れている。 （3） 不審者対策として防犯訓練を行っている。 <p>（小野田児童クラブについて）</p> <ul style="list-style-type: none"> （1） 58 人登録している。視察当日は 30 人強が出席していた。 （2） 小学校 6 年生まで受け入れている。 <p>（厚狭児童クラブについて）</p> <ul style="list-style-type: none"> （1） 79 人登録している。 （2） 小学校 3 年生まで受け入れている。 （3） 厚狭地区と埴生地区では夏休み待機児童が出ている。 <p>（シダックスの特徴）</p> <ul style="list-style-type: none"> （1） 緊急連絡等の I T ノートとして、「ハグノート」を取り入れている。 （2） 全国の児童クラブとオンライン「スマイルネット」を結んでいる。 （3） 子ども向けグッズや、塩分チャージとしてスポーツ飲料を提供している。 （4） 職員研修を行っている。 （5） 働き方改革で給料がアップした。

	<p>(6) 当日勤務していたシダックスのコーディネーターから以下のお話を伺った。</p> <p>ア 児童クラブの運営の特徴としては、運営主体がシダックスに変わったとはいえ、現場の先生（7～8割が社会福祉協議会からの継続勤務）の裁量に負うところが大きい。</p> <p>イ 現場の先生が心がけていることは、まず子どもの安全、健康であり、火事を想定して体育館に逃げる訓練もしている。</p> <p>ウ けんかがなく、怪我も少ないのが良い点で、お菓子のビンゴ大会などで盛り上がっている。子ども達に楽しんでもらい、また来たいと思われるように頑張っている。</p>
<p>今後の委員会の対応又は結論</p>	<p>問題点として、厚狭児童クラブは、小野田児童クラブよりも教室が狭く、天井も低いと感じた。本事業は、今後も注意深く見守っていくことが重要であり、必要に応じて所管事務調査を行う。</p>